

陸奥湾陸奥(調査海域合計：個数 184, 重量 100.6kg, 容積 702.1L)

		
海底ごみ全景	漁具	漁具
		
漁具	ゴム類	袋類
		
プラスチック (その他)	プラスチック (容器類)	ガラス
		
布類	プラボトル	缶類

写真 III. 2-4 陸奥湾陸奥海域の海底ごみの回収状況

陸奥湾野辺地(調査海域合計：個数 170, 重量 118.6kg, 容積 3,758.9L)

A wide shot of a blue plastic bin filled with various pieces of marine debris, including plastic bottles, bags, and other trash, resting on a blue tarp.	A close-up view of the debris in the blue bin, showing tangled fishing nets and plastic waste.	Another view of the debris in the blue bin, with a ruler placed next to it for scale.
海底ごみ全景 (1/3)	海底ごみ全景 (2/3)	海底ごみ全景 (3/3)
A close-up of a fishing net and other fishing gear laid out on a blue tarp, with a ruler for scale.	Another view of fishing gear, including a net and floats, on a blue tarp.	A close-up of two fishing floats or buoys on a blue tarp.
漁具	漁具	漁具
A large pile of fishing nets and gear on a concrete surface.	A pile of fishing gear, including nets and floats, on a concrete surface.	A yellow plastic basket containing a metal mesh cage, with a ruler for scale.
漁具	漁具	金属かご
A yellow plastic basket filled with various metal cans and containers, with a ruler for scale.	Another view of the yellow basket filled with metal cans.	An orange plastic basket containing two long, dark metal rods or stakes.
缶類	缶類	金属杭

写真 III. 2-5 陸奥湾野辺地海域の海底ごみの回収状況

富山湾魚津(調査海域合計：個数 40, 重量 3.4kg, 容積 20.4L)

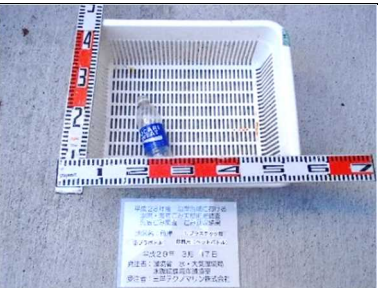
		
海底ごみ全景	食品梱包材	レジ袋
		
パックホルダー	その他のプラスチック容器	プラボトル
		
紙おむつ・紙容器	プラボトル	ひも
		
金属類	プラスチックの破片	

写真 III. 2-6 富山湾魚津海域の海底ごみの回収状況

富山湾岩瀬(個数 363, 重量 12.0kg, 容積 461.9L)

		
海底ごみ全景	ごみ全景(分別後)	食品容器
		
プラボトル	レジ袋	飲料缶類
		
食品トレイ	食品容器	荷物バンド
		
ロープ類	プラボトル	その他のビニール
		
布類	その他袋	金属類

写真 III. 2-7 富山湾岩瀬海域の海底ごみの回収状況

富山湾新湊(個数 314, 重量 50.9kg, 容積 350.8L)

海底ごみ全景 (1/2)	海底ごみ全景 (2/2)	レジ袋
プラボトル	プラボトル	洗剤包装紙
飲料容器	食品トレイ	食品容器(プラスチック)
ひも・ロープ類	ビニールテープ	飲料缶類
漁網	漁具 (餌木)	衣類

写真 III. 2-8 富山湾新湊海域の海底ごみの回収状況

富山湾七尾(個数 659, 重量 93.3kg, 容積 1, 101.7L)



写真 III.2-9 富山湾七尾海域の海底ごみの回収状況

若狭湾小浜(個数 224, 重量 50.6kg、容積 431.9L)

海底ごみ全景 (1/2)	海底ごみ全景 (2/2)	漁具・漁網
プラボトル	プラスチック類 (菓子袋)	プラスチック類(食品トレイ)
プラスチック類 (破片)	プラスチック類 (ひも)	布類
金属類	ガラス・陶磁器類	ゴム類 (サンダル等)
ゴム類 (その他)	缶類 (日付あり)	その他の人工物 (コーン)

写真 III. 2-10 若狭湾小浜海域の海底ごみの回収状況

若狭湾大島(個数 542, 重量 82.5kg, 容積 1,336.4L), 青戸入江(個数 473, 重量 55.8kg, 容積 708.5L)

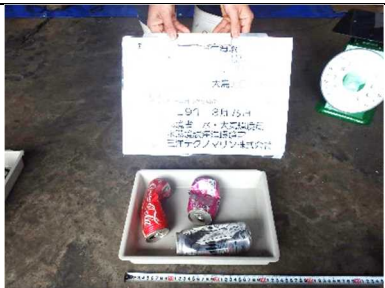
		
海底ごみ全景 (大島)	缶類 (大島)	缶類(スチール缶) (大島)
		
飲料缶類(アルミ缶) (大島)	プラスチックその他 (大島)	レジ袋 (大島)
		
手袋等ゴム製品 (大島)	漁具等の破片類 (大島)	海底ごみ全景 (青戸入江)
		
海底ごみ(一部) (青戸入江)	プラボトル (青戸入江)	缶類(アルミ缶)日付なし (青戸入江)
		
缶類(アルミ缶)日付あり (青戸入江)	ガラス等破片 (青戸入江)	漁網 (青戸入江)

写真 III. 2-11 若狭湾大島海域及び青戸入江海域の海底ごみの回収状況

若狭湾舞鶴（個数 666, 重量 71.4kg, 容積 937.0L）

		
海底ごみ全景	漁具・漁網	布類（衣服類）
		
プラスチック（ロープ）	プラスチック類（食品トレイ）	プラスチック類（袋類）
		
プラスチック類（パック）	プラスチック類（破片）	プラスチック類（その他の容器）
		
缶類（日付なし）	缶類（日付あり）	金属類
		
ゴム類	ガラス・陶磁器類	その他の人工物

写真 III. 2-12 若狭湾舞鶴海域の海底ごみの回収状況

若狭湾経ヶ岬沖（個数 28, 重量 10.1kg, 容積 331.7L）

		
海底ごみ全景	漁具（アナゴ筒）	漁具（釣具）
		
プラスチック（ロープ）	プラスチック類（食品包装）	プラスチック類（袋類）
		
プラボトル	プラスチック類（シート・破片）	プラスチック類（その他の容器）
		
漁具	袋類	プラスチック類（破片）
		
金属類	ゴム類	その他の人工物（洗濯機）

写真 III. 2-13 若狭湾経ヶ岬沖海域の海底ごみの回収状況

若狭湾漁協伊根（個数 297, 重量 55.2kg, 容積 1,216.0L）

		
海底ごみ全景	プラスチック類 (食品トレイ)	プラボトル
		
プラスチック類 (破片)	プラスチック類 (文具)	漁具・釣り系
		
漁具・漁網	漁具	布類 (軍手)
		
ガラス・陶磁器類	缶類 (日付なし)	缶類 (日付あり)
		
ゴム類 (サンダル等)	金属類	その他の人工物

写真 III. 2-14 若狭湾漁協伊根海域の海底ごみの回収状況

若狭湾宮津湾(個数 907, 重量 62.8kg, 容積 834.7L), 栗田湾(個数 302, 重量 31.2kg, 容積 257.0L)

		
海底ごみ全景 (宮津湾)	漁具 (ブイ) (宮津湾)	プラスチック類 (カップ) (宮津湾)
		
プラスチック類 (雑貨) (宮津湾)	プラスチック類 (容器) (宮津湾)	布類 (衣服類) (宮津湾)
		
ゴム類 (宮津湾)	金属類 (宮津湾)	その他の人工物 (宮津湾)
		
ガラス・陶磁器類 (宮津湾)	海底ごみ全景 (栗田湾)	缶類 (日付あり) (栗田湾)
		
缶類 (日付なし) (栗田湾)	プラスチック類 (雑貨) (栗田湾)	プラスチック類 (袋類) (栗田湾)

写真 III. 2-15 若狭湾宮津湾及び栗田湾の海底ごみの回収状況

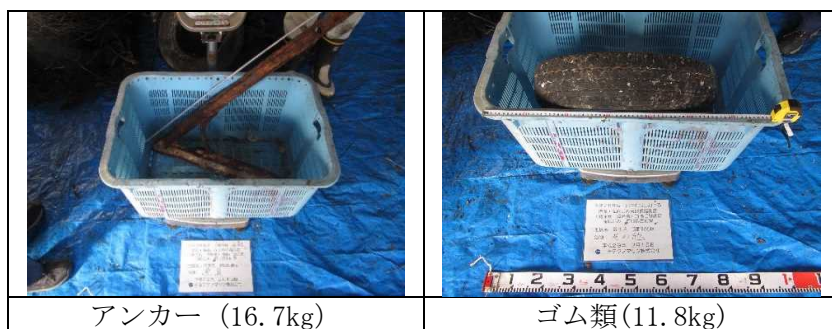
(3) 大型ごみについて

各海域の回収ごみのうち比較的大型の金属ごみやゴム類（廃タイヤ）を写真 III. 2-16 に示した。いずれも当該海域における回収ごみの総重量の 50%未満であったため、集計等の統計処理から除外しなかった。

廃タイヤは、3 海域で回収されたが、その理由として、廃タイヤは船舶の防舷材としての利用も多いため、内湾では比較的普遍的な海底ごみであると考えられた。

富山湾七尾海域では金属類の大型ごみが多い特徴があり、個々の重量は最大 10kg 程度であるが、総量では大型ごみの総量 93.3kg 中で鉄くずとワイヤー鉄筋類の合計で 54.5kg を占めていた。

陸奥湾脇野沢(総重量 140.7kg, 容積 1,611.2L)



富山湾七尾(総重量 93.3kg, 容積 1,101.7L)



若狭湾小浜(総重量 50.6kg)

舞鶴(総重量 81.5kg)

宮津・栗田(総重量 94.0kg)



写真 III. 2-16 回収ごみのうち大型ごみの状況と重量

(4) 回収した海底ごみの計測実数(個数、重量、密度)

1) 回収個数

海底ごみの調査海域別分類別の個数一覧を表 III. 2-4 及び図 III. 2-2 に示した。

調査海域別に見ると、宮津(宮津湾)海域で最も多くて 907 個、次いで舞鶴海域で 666 個、七尾海域で 659 個の順であった。最も少なかったのは経ヶ岬沖海域で 28 個であり、次いで魚津海域で 40 個、野辺地海域での 170 個であった。

分類別の割合を見ると、富山湾と若狭湾ではプラスチック類が最も多かったが、陸奥湾では脇野沢海域と陸奥海域において金属類が最も多かった。

表 III. 2-4 海底ごみ調査結果(個数)

分類			1	2	3	4	5	6	7	8	合計 (個)	
地域	湾名	調査海域	協力漁協	プラスチック類	ゴム類	発泡スチロール類	紙類	布類	ガラス・陶磁器類	金属類		その他の人工物
陸奥湾		脇野沢	脇野沢村漁協	55	17	0	0	0	9	119	4	204
		陸奥	むつ市漁協	60	8	0	0	7	10	99	0	184
		野辺地	野辺地漁協	83	4	0	2	0	1	77	3	170
富山湾		魚津	魚津漁協	27	0	0	0	0	0	3	10	40
		岩瀬	とやま市漁協	299	1	0	22	2	3	36	0	363
		新湊	新湊漁協	252	6	0	21	3	0	29	3	314
若狭湾		七尾	石川県漁協ななか支所	395	10	0	6	15	49	179	5	659
		小浜	小浜漁協	115	4	0	0	18	29	57	1	224
		大島(沖)	小浜及び大島漁協	494	14	0	0	15	0	17	2	542
		青戸入江	大島漁協	281	8	0	0	0	26	156	2	473
		舞鶴	京都府漁協舞鶴市書	381	15	0	5	35	7	207	16	666
		経ヶ岬沖		24	1	0	0	0	0	1	2	28
		伊根	京都府漁協伊根支所	139	6	0	0	2	35	100	15	297
		宮津(宮津湾)	京都府漁協宮津支所	419	16	0	0	11	5	375	81	907
宮津(栗田湾)	199	7		0	0	2	9	84	1	302		

■は、各海域で回収されなかった海底ごみを示した。

脚注：表 III. 2-3 参照

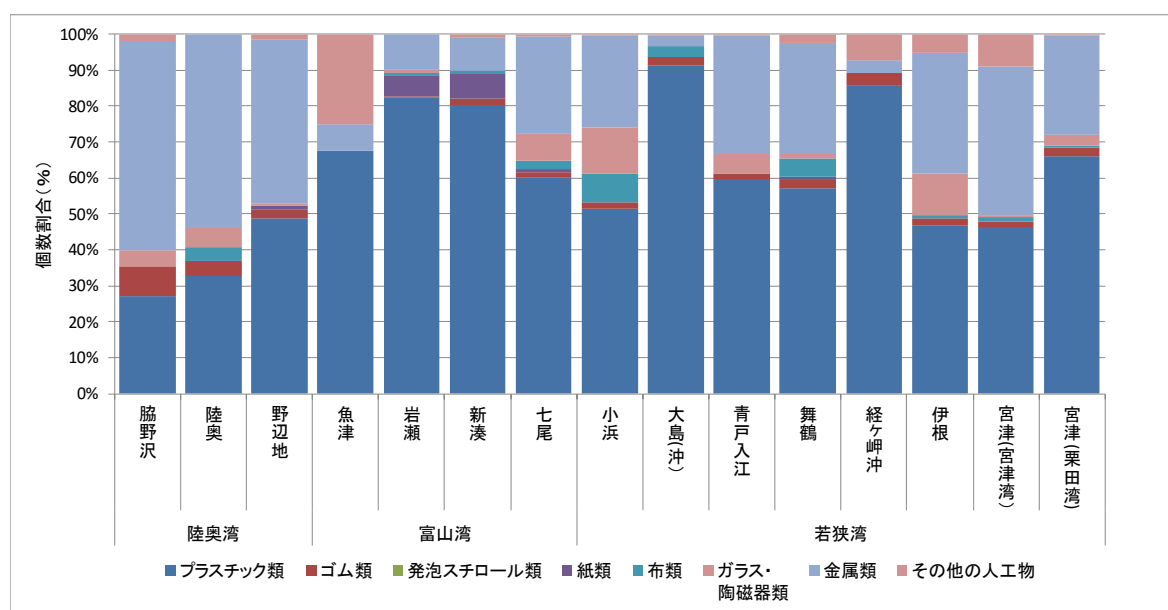


図 III. 2-2 海底ごみ個数組成比

2) 回収重量

海底ごみの調査海域別分類別の重量一覧を表 III. 2-5 及び図 III. 2-3 に示した。

調査海域別に見ると、総重量は陸奥湾の 3 調査海域が上位を占め、脇野沢海域での値が最も大きくて 140.7kg、次いで野辺地海域での 118.6kg、陸奥海域での 100.6kg の順であった、最も値が小さかったのは魚津海域での 3.4kg、次いで経ヶ岬沖海域での 10.1kg、岩瀬海域での 12kg の順であった。

分類別の割合を見ると、多くの調査海域でプラスチック類の比率が高く、次いで金属類が多かった。

表 III. 2-5 海底ごみ調査結果（重量）

分類			1	2	3	4	5	6	7	8	合計 (kg)
地域	調査海域	協力漁協	プラスチック類	ゴム類	発泡スチロール類	紙類	布類	ガラス・陶磁器類	金属類	その他の人工物	
陸奥湾	脇野沢	脇野沢村漁協	110.0	3.5	0.0	0.0	0.0	1.6	10.5	15.1	140.7
	陸奥	むつ市漁協	74.5	2.9	0.0	0.0	7.1	3.6	12.5	0.0	100.6
	野辺地	野辺地漁協	107.4	0.6	0.0	<0.1	0.0	1.2	8.4	1.0	118.6
富山湾	魚津	魚津漁協	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.4	1.9	3.4
	岩瀬	とやま市漁協	7.6	0.4	0.0	0.5	0.4	1.3	1.9	0.0	12.0
	新湊	新湊漁協	48.8	0.3	0.0	0.6	0.4	0.0	0.7	<0.1	50.9
	七尾	石川県漁協ななか支所	22.6	2.2	0.0	0.1	1.5	9.1	41.5	16.5	93.3
若狭湾	小浜	小浜漁協	16.1	9.8	0.0	0.0	10.7	9.2	4.6	0.2	50.6
	大島(沖)	小浜及び大島漁協	63.2	5.3	0.0	0.0	7.5	0.0	3.7	2.9	82.5
	青戸入江	大島漁協	28.1	1.8	0.0	0.0	0.0	3.0	18.9	4.0	55.8
	舞鶴	京都府漁協舞鶴市書	20.9	11.5	0.0	0.7	8.1	2.4	16.2	11.6	71.4
	経ヶ岬沖	京都府漁協舞鶴市書	4.4	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.3	3.4	10.1
	伊根	京都府漁協伊根支所	7.8	0.9	0.0	0.0	0.3	14.9	24.3	7.2	55.2
	宮津(宮津湾)	京都府漁協宮津支所	27.1	9.8	0.0	0.0	4.2	0.7	15.1	5.9	62.8
	宮津(栗田湾)	京都府漁協宮津支所	17.7	2.6	0.0	0.0	1.5	1.6	7.2	0.6	31.2

■は、各海域で回収されなかった海底ごみを示した。

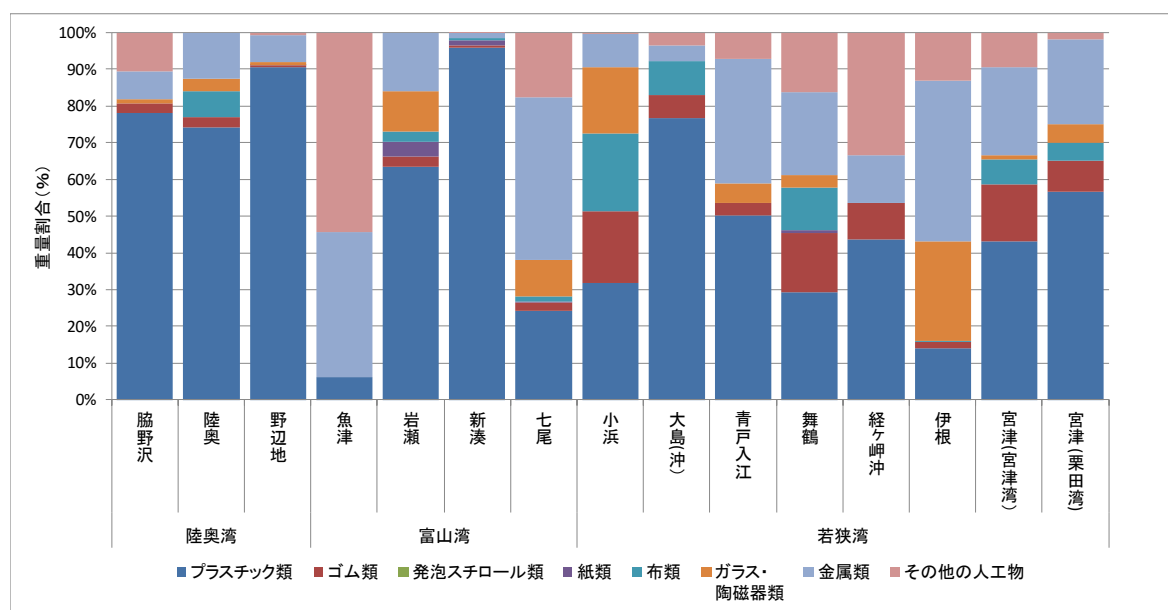


図 III. 2-3 海底ごみ重量組成比

3) 回収容積

海底ごみの調査海域別分類別の容積一覧を表 III. 2-6 及び図 III. 2-4 に示した。

調査海域別に見ると、野辺地海域での値が最も大きくて 3,759L、次いで脇野沢海域での 1,611L、大島（沖）海域での 1,336L の順であった。最も値が小さかったのは魚津海域での 20L で、次いで宮津（栗田湾）海域での 257L、経ヶ岬沖海域での 332L の順であった。

分類別の割合を見ると、個数重量と同様に、プラスチック類が多くを占める調査海域が多かったが、七尾海域及び伊根海域では金属類の比率が高かった。

表 III. 2-6 海底ごみ調査結果（容積）

地域			分類								合計 (L)
湾名	調査海域	協力漁協	1 プラス チック類	2 ゴム類	3 発泡スチ ロール類	4 紙類	5 布類	6 ガラス・ 陶磁器類	7 金属類	8 その他の 人工物	
陸奥湾	脇野沢	脇野沢村漁協	1,466.5	26.3	0.0	0.0	0.0	8.8	70.3	39.4	1,611
	陸奥	むつ市漁協	561.5	24.0	0.0	0.0	9.6	2.1	105.0	0.0	702
	野辺地	野辺地漁協	3,732.2	1.0	0.0	0.3	0.0	1.0	23.5	1.0	3,759
富山湾	魚津	魚津漁協	0.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.2	18.7	20
	岩瀬	とやま市漁協	373.6	1.8	0.0	19.8	11.8	7.7	47.3	0.0	462
	新湊	新湊漁協	305.7	5.8	0.0	12.0	4.5	0.0	22.7	<0.1	351
	七尾	石川県漁協ななか支所	52.5	6.0	0.0	5.1	21.4	46.4	700.3	270.0	1,102
若狭湾	小浜	小浜漁協	241.1	54.5	0.0	0.0	61.8	31.8	42.3	0.4	432
	大島(沖)	小浜及び大島漁協	1,065.1	51.7	0.0	0.0	58.2	0.0	51.7	109.6	1,336
	青戸入江	大島漁協	507.7	10.3	0.0	0.0	0.0	35.6	122.2	32.8	709
	舞鶴	京都府漁協舞鶴市書	456.9	61.2	0.0	2.2	33.0	7.5	175.6	200.7	937
	経ヶ岬沖		148.2	13.2	0.0	0.0	0.0	0.0	14.7	155.6	332
	伊根	京都府漁協伊根支所	159.8	3.7	0.0	0.0	1.2	43.1	740.5	267.8	1,216
	宮津(宮津湾)	京都府漁協宮津支所	513.6	41.3	0.0	0.0	23.7	1.9	227.8	26.4	835
	宮津(栗田湾)		191.1	14.4	0.0	0.0	0.5	4.4	44.8	1.8	257

■は、各海域で回収されなかった海底ごみを示した。

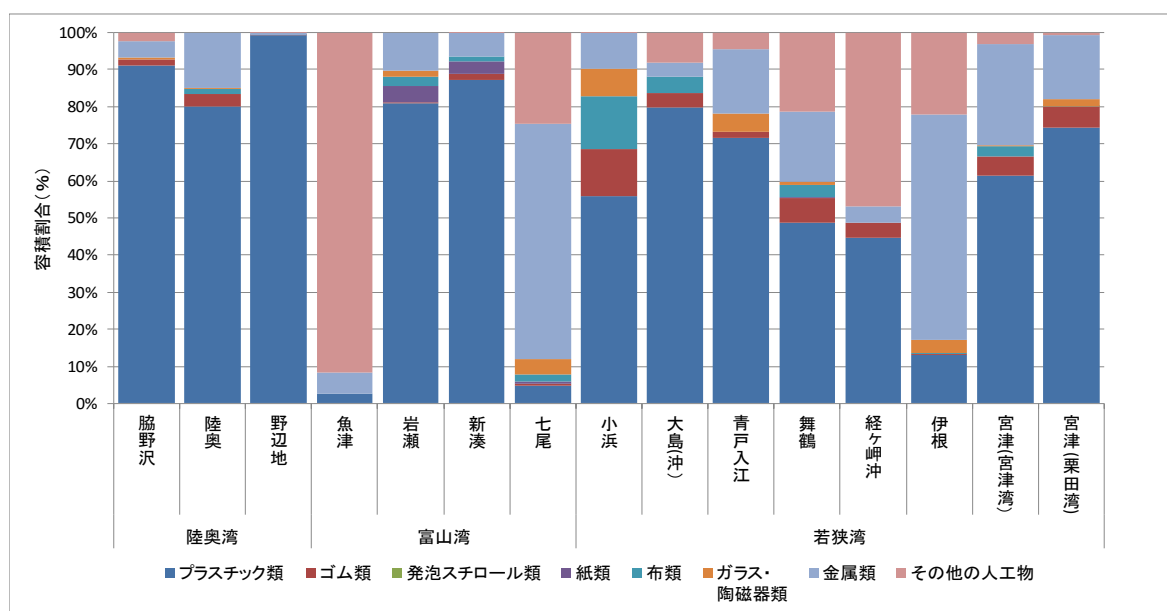


図 III. 2-4 海底ごみ容積組成比

(5) 掃海面積 1km²あたりの密度

海底ごみ回収に使用された漁具の開口幅と GPS ロガーの位置情報及び野帳の作業時間記録から作成した曳網ラインにより回収時の掃海面積を計算し、上述の回収海底ごみ計測実数（個数、重量、容積）から、掃海面積 1km²あたりの密度（個数、重量、容積）を算出し、海域間の比較を行った。

1) 個数密度

各調査海域における個数密度を、表 III. 2-7、図 III. 2-5 及び表 III. 2-8 に示した。また、調査対象湾ごとの個数密度の組成比を図 III. 2-6～図 III. 2-8 に示した。

調査海域別に見ると、宮津（宮津湾）海域で最も高く 2,838 個/km² であり、次いで舞鶴海域で 1,475 個/km²、七尾海域で 1,393 個/km² の順であった。最も低かったのは脇野沢海域での 54 個/km² であり、次いで経ヶ岬沖海域での 133 個/km²、小浜海域での 172 個/km² であった。

宮津（宮津湾）海域では、総個数密度の高さに加え、他の海域に比べてプラスチック類と金属の個数密度の高さが目立った。

表 III. 2-7 個数別の密度（個数/km²）

分類			1	2	3	4	5	6	7	8	合計 (個/km ²)
地域	調査海域	協力漁協	プラスチック類	ゴム類	発泡スチロール類	紙類	布類	ガラス・陶磁器類	金属類	その他の人工物	
陸奥湾	脇野沢	脇野沢村漁協	15	4	0	0	0	2	31	1	54
	陸奥	むつ市漁協	113	15	0	0	13	19	186	0	346
	野辺地	野辺地漁協	215	10	0	5	0	3	200	8	441
富山湾	魚津	魚津漁協	266	0	0	0	0	0	30	99	394
	岩瀬	とやま市漁協	339	1	0	25	2	3	41	0	412
	新湊	新湊漁協	179	4	0	15	2	0	21	2	223
	七尾	石川県漁協ななか支所	835	21	0	13	32	104	378	11	1,393
若狭湾	小浜	小浜漁協	88	3	0	0	14	22	44	1	172
	大島(沖)	小浜及び大島漁協	332	9	0	0	10	0	11	1	364
	青戸入江	大島漁協	264	8	0	0	0	24	147	2	445
	舞鶴	京都府漁協舞鶴支所	844	33	0	11	77	15	458	35	1,475
	経ヶ岬沖	京都府漁協舞鶴支所	114	5	0	0	0	0	5	10	133
	伊根	京都府漁協伊根支所	593	26	0	0	9	149	427	64	1,267
	宮津(宮津湾)	京都府漁協宮津支所	1,311	50	0	0	34	16	1,173	253	2,838
	宮津(栗田湾)		506	18	0	0	5	23	214	3	768

■は、各海域で回収されなかった海底ごみを示した。

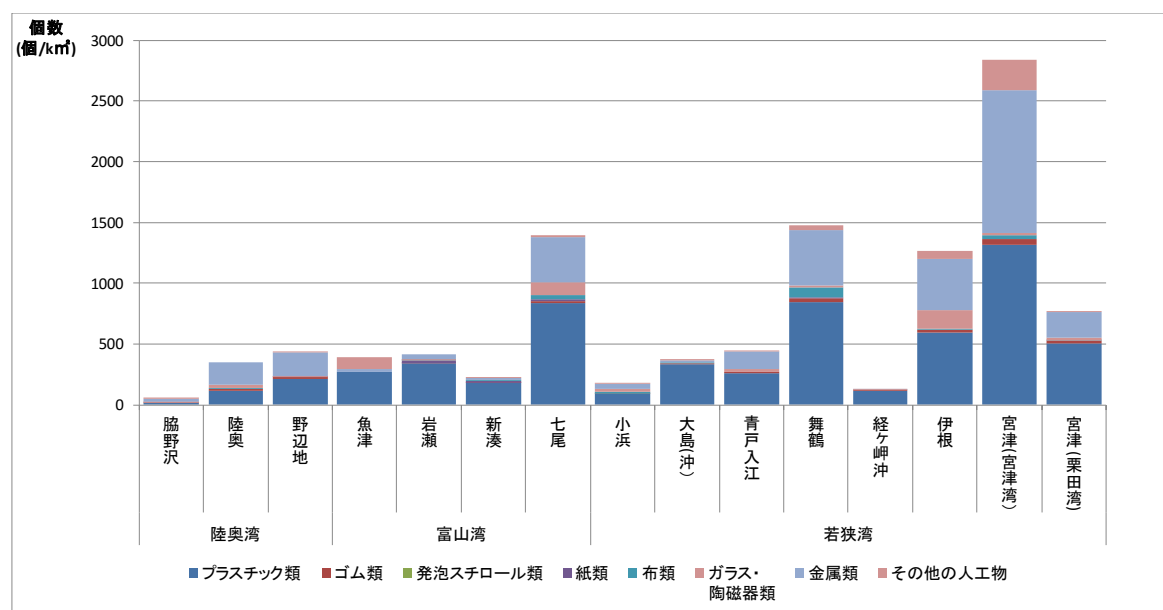


図 III. 2-5 個数別密度（個数/km²）

表 III. 2-8 海底ごみ分類別割合順位表 個数密度(個/km²)

湾名	調査海域	漁協名	順位	1	2	3	4	5	6	7	8	総計 (個/km ²)
陸奥湾	脇野沢	脇野沢村漁協	種類	金属類	プラスチック類	ゴム類	ガラス・陶磁器類	その他の人工物	紙類	布類	発泡スチロール類	54
			密度(個/km ²)	31	15	4	2	1	0	0	0	
			割合(%)	58%	27%	8%	4%	2%	0%	0%	0%	
	陸奥	むつ市漁協	種類	金属類	プラスチック類	ガラス・陶磁器類	ゴム類	布類	紙類	発泡スチロール類	その他の人工物	346
			密度(個/km ²)	186	113	19	15	13	0	0	0	
			割合(%)	54%	33%	5%	4%	4%	0%	0%	0%	
	野辺地	野辺地漁協	種類	プラスチック類	金属類	ゴム類	その他の人工物	紙類	ガラス・陶磁器類	布類	発泡スチロール類	441
			密度(個/km ²)	215	200	10	8	5	3	0	0	
			割合(%)	49%	45%	2%	2%	1%	1%	0%	0%	
富山湾	魚津	魚津漁協	種類	プラスチック類	その他の人工物	金属類	ゴム類	布類	ガラス・陶磁器類	発泡スチロール類	紙類	394
			密度(個/km ²)	266	99	30	0	0	0	0	0	
			割合(%)	68%	25%	8%	0%	0%	0%	0%	0%	
	岩瀬	とやま市漁協	種類	プラスチック類	金属類	紙類	ガラス・陶磁器類	布類	ゴム類	発泡スチロール類	その他の人工物	412
			密度(個/km ²)	339	41	25	3	2	1	0	0	
			割合(%)	82%	10%	6%	1%	1%	0%	0%	0%	
	新湊	新湊漁協	種類	プラスチック類	金属類	紙類	ゴム類	布類	その他の人工物	ガラス・陶磁器類	発泡スチロール類	223
			密度(個/km ²)	179	21	15	4	2	2	0	0	
			割合(%)	80%	9%	7%	2%	1%	1%	0%	0%	
	七尾	石川県漁協 ななか支所	種類	プラスチック類	金属類	ガラス・陶磁器類	布類	ゴム類	紙類	その他の人工物	発泡スチロール類	1,393
			密度(個/km ²)	835	378	104	32	21	13	11	0	
			割合(%)	60%	27%	7%	2%	2%	1%	1%	0%	
若狭湾	小浜	小浜漁協	種類	プラスチック類	金属類	ガラス・陶磁器類	布類	ゴム類	その他の人工物	紙類	発泡スチロール類	172
			密度(個/km ²)	88	44	22	14	3	1	0	0	
			割合(%)	51%	25%	13%	8%	2%	0%	0%	0%	
	大島(沖)	小浜及び 大島漁協	種類	プラスチック類	金属類	布類	ゴム類	その他の人工物	紙類	ガラス・陶磁器類	発泡スチロール類	364
			密度(個/km ²)	332	11	10	9	1	0	0	0	
			割合(%)	91%	3%	3%	3%	0%	0%	0%	0%	
	青戸入江	大島漁協	種類	プラスチック類	金属類	ガラス・陶磁器類	ゴム類	その他の人工物	紙類	布類	発泡スチロール類	445
			密度(個/km ²)	264	147	24	8	2	0	0	0	
			割合(%)	59%	33%	5%	2%	0%	0%	0%	0%	
	舞鶴	京都府漁協 舞鶴支所	種類	プラスチック類	金属類	布類	その他の人工物	ゴム類	ガラス・陶磁器類	紙類	発泡スチロール類	1,475
			密度(個/km ²)	844	458	77	35	33	15	11	0	
			割合(%)	57%	31%	5%	2%	2%	1%	1%	0%	
	経ヶ岬沖	京都府漁協 舞鶴支所	種類	プラスチック類	その他の人工物	ゴム類	金属類	紙類	布類	ガラス・陶磁器類	発泡スチロール類	133
			密度(個/km ²)	114	10	5	5	0	0	0	0	
			割合(%)	86%	7%	4%	4%	0%	0%	0%	0%	
	伊根	京都府漁協 伊根支所	種類	プラスチック類	金属類	ガラス・陶磁器類	その他の人工物	ゴム類	布類	紙類	発泡スチロール類	1,267
			密度(個/km ²)	593	427	149	64	26	9	0	0	
			割合(%)	47%	34%	12%	5%	2%	1%	0%	0%	
	宮津 (宮津湾)	京都府漁協 宮津支所	種類	プラスチック類	金属類	その他の人工物	ゴム類	布類	ガラス・陶磁器類	紙類	発泡スチロール類	2,838
			密度(個/km ²)	1,311	1,173	253	50	34	16	0	0	
			割合(%)	46%	41%	9%	2%	1%	1%	0%	0%	
	宮津 (栗田湾)	京都府漁協 宮津支所	種類	プラスチック類	金属類	ガラス・陶磁器類	ゴム類	布類	その他の人工物	紙類	発泡スチロール類	768
			密度(個/km ²)	506	214	23	18	5	3	0	0	
			割合(%)	66%	28%	3%	2%	1%	0%	0%	0%	

※図中のハッチングについて、全体で回収割合の高かったプラスチック類を■、金属類を■で示した。■は、各海域で回収されなかった海底ごみの種類を示した。

脚注：表 III. 2-3 参照

【 海底ごみ調査結果陸奥湾（個数密度） 】

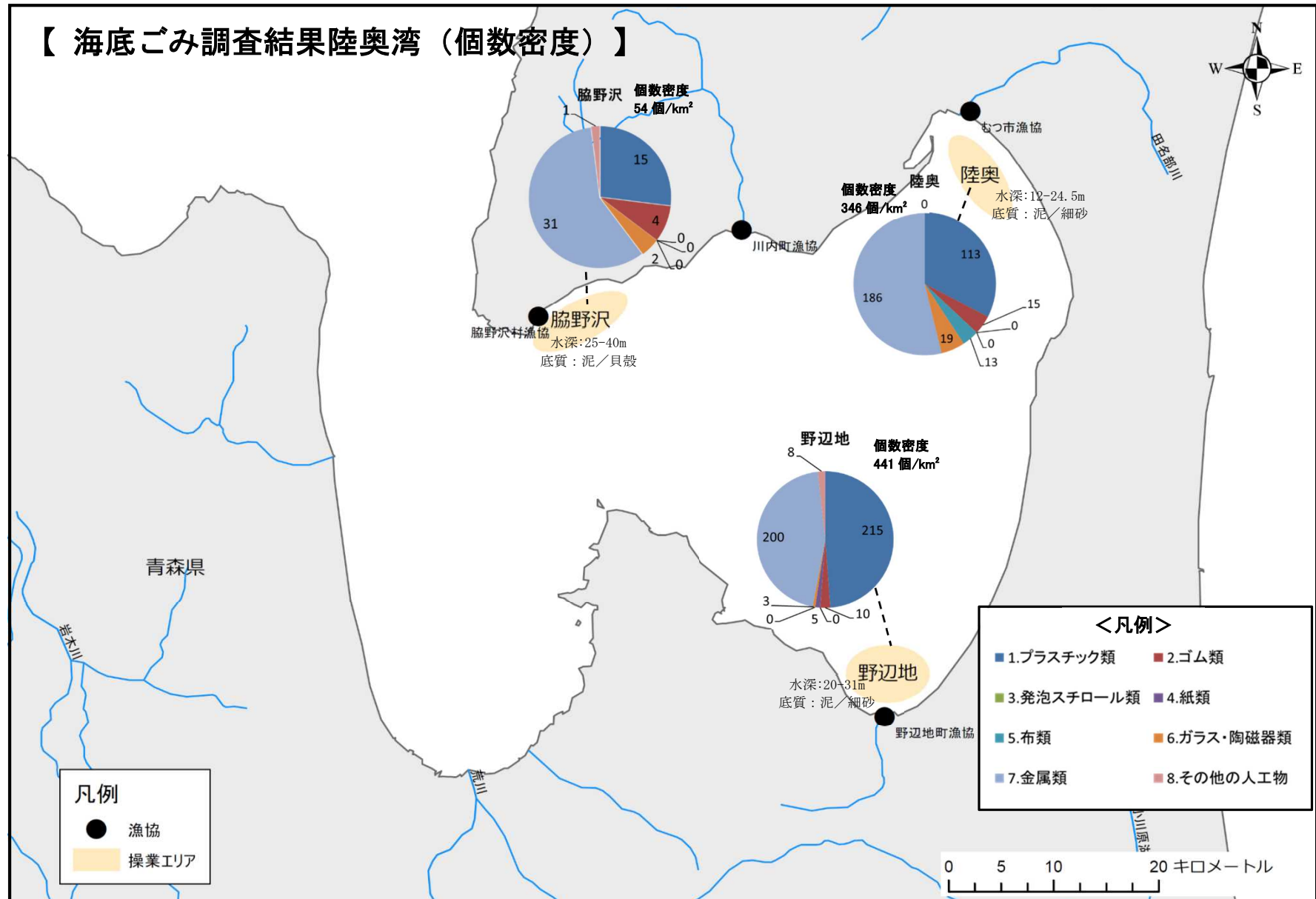


図 III.2-6 海底ごみの品目別割合（個数密度）

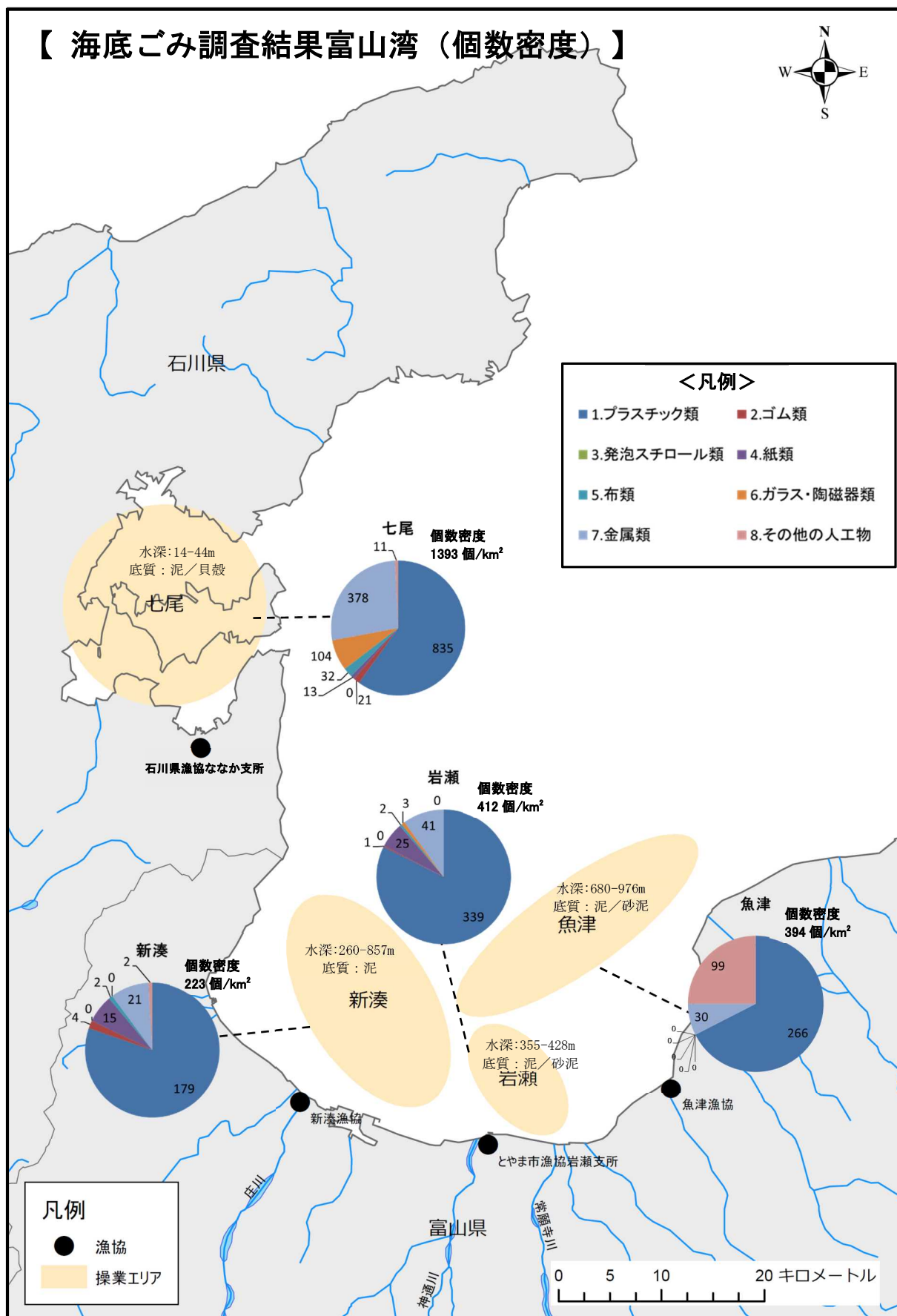


図 III. 2-7 海底ごみの品目別割合（個数密度）